い○皆を ‡ 術 様 、 います。では此〇術」今後参考 今 掲回 載は うござ L 趣 ま ・させ・ ・す。原稿を書 向を変えて -向 は皆様の○○衒学にさせてい ○ 術 いただきた 皆いが様て家 を -様 て 家 の 頂 の 家きのま 節 どうぞ 約 「し術

家 のパ の大 イナ の町 ツ 富田 プ ル 育て

とな 、そ速 レハノペ て 0 4 に 置 いて 聞 おく き

早

定しにあた るくなって い、二年前 の、二年前

ようやく今 おいておきましたが降りなくな。 の日差しになった六月半ばに がなるなくなる た年の そ れ とても を繰り した 甘収 返

るように

に暖翌

L

て L 食べま さん お ぜ L ひ試してみいったです してみて

家 私 か ら丸

くださ

けて

で年が今をの 、 は 分 く け 後に 今 実 後 ま 後の成長と、この株分けした物味分けした物質をました。 がの 精籠めば長と で育ててていが楽しみいると、二・三 11

無

事 う

でき

たら、

田

L

た

で

どこの

お宅でもされるような

般

放

采光

を

取

り

入

れ

る。

窓

致

た。

良

いファー

スの

化

なるよ

日

適

過

 \equiv \bigcirc

台蓄

節のに温

より設

各 定

量

を

L す

て

1

る

調め

をこま

に

する。

わ沸

せ等

るは

1

5 L

器

温

季

自

ょ

す。

. 、ま 丹ず

事 飯 ル 電 と 力 が家 湯 を を 使 の す 節

っている時は気を使う。 図 レー 落 ビな は時だけ沸 して足し ポ ホットは一日中つけへ 竜化の家でない家もT とおもいます。近頃は 切る。 パックは 湯 は溜 す り。こま、 は止める。同め水洗い して入浴。 。電気だけでなく節 に**電気は消**す できる IJ 等 ・サイ 。シャワー 風呂 っぱ夫 工はは夫工誰 ペット 時 **电気は消す。テレはなしにせず必要** 大しているのでは コゴームでオー は二 間林帯 Ł 行 へボ 日 に って o ٢ 目 は節 掃 水にも ルは体、半を 除 V ト分洗 る

作 ることを続けることが どこの家でも誰もが り 1 バックを持つ って į の地 ツ · 球 に لح コ ر س 想 っ優自 て L 分 いいの ま 環 す 境 で き



が

金が昼 ま のがオ **¬** 5 六極ル で分力電大の自のの利化和節 間に、利用して 宅 ーのメリ います。 なる「夜 ット **七十一時** 電気料

洗

が

は機フ。

口洗

使えて本当にな ター を切りま をこま か **経**り **済** 一節スし で的だ だと思 浴槽でし でもフローは、保 たり、 便座 て洗食い濯器 の 空調 ます。 やいま 気 s す**の**温 。**残性**が 除候 浄 湿の 水 新 かのある。 のありはがの時りを はがのの時のはかりを 器良

マ洗回

利

濯 深

`夜

子 い物を選びたいと思ってい買い換えなどの際に、より的なことばかりですが、今

発行者 FAS友の会

事務局



日 父こと

ま

と

消

費

電 家

力

の製品

なの

後

は

電

y は**て** か困**た** 斜めに止っ います ろうと です 今で 家がに の、な して は我、が ま 来春もツバメは気のてあって、 巣 す 玄 木 つ六我 が家も色々な事なり。皆さんどんな 作り てツバ い新 関 0 る 聞 たことに に のって、安かに来るの の所に斜めに見る所に斜めに見 メ つくる「ツ メが が地 電 が来る前に線に止ま 来てく 安定 ر چ のですべいに長くな を対 対策を . っ と 止 性 がないて バ メの巣 っなてい 折り て 意 ŧ い新お L なした。 嘆た聞き いめ紙**ま** 巣を に地嘆た聞 し で 悪 1 を 、が す作 に 建

六 節 日約 、町 術

を

4

ま 過 すし ととし つ適 7 で 番い住老とたみ世 。今 一はま 用炊電我念し昨の や帯 が、湯が、湯が、湯が、湯が、 る。 いって しいって うど一 おのとの澤 願結の棲 い果思家 ており 年が経 水、ここと特別では、 ŧ 美 は 持 快

> というような点に性 ○お風呂温度は到○融雪機器の入・やドアを開け自然 及は利用に併せての入・断はこまり自然な風を呼び · 特 に 気 を配 てめに って び 込 定調 1 む ます す
> 節
> る
> す

我 が 家 六の 日節 約

して **電製品のタイマーを利用**水道代を抑えています。色々出費があています。 色々出費があ家では、ディズニー旅行家では、ディズニー旅行 ある 行 用 し、 \mathcal{O} 中た男 で、 \emptyset 深 夜 電節

気 約

を我

③ ② 力 ① 代 毎 家 使 電 が ト他用 Rする。 ⑤毎日一緒にする。 の家族は、いる ルに、も おにぎに ごぎり っも 気 入 を を 浴 し、 同じ **持** 付 残 部 り屋で Ь 過ごす。 ま際 洗 濯に

婦円満にかいます。 然と楽し、イントは、 ボ って、一 って、一緒に過ごすいしめる方法で行っていはケチケチするのでい ŧ 繋 ふす。 が なによ よごっのでは、 いは いは よこれいは よこれいは のでは のでは のでは のでは ののでは ののでいる ののでい。 ののでいる ののでいる ののでいる ののでいる ののでいる ののでいる ののでいる ののでいる ののでいる ののでい。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のの よう まくはおけの。 家間族が に 思 い円 増 よ満、 「 え 、 こ皆すは のが**。マ** 。夫会節自ポイ

我 が 家 大の 和節 を町約

な騰し今様 二男二人 と後におお前になる事事事事事事がまた。 事が話、見に 夏 見に るも冬 石込なりい でも昼も夜いただき、 の歳 老 人 筆 夜は、。、もじい設山 4 頭山-人に 計 世五 П 帯 建 + 八歳 で あ築 た工り業 す ŧ







出 来る だけ コン パ快めず こにあたり、 光熱費が京 のトである東 があるま 願率事高ら





心節 て が 電 がけている事な。 定冷 す たは二十七度 **で房について** る事を次に い かどうかわか 列 か 記り しま てせ みん まが 1

た日

常

同そ温 テン 時れ度夏 程設の に基本的に停った暑くない). を 用 して 部止と し、湿が 屋 の日、湿 温中夜度 度 適間が を上 宜はな 遮就い げ光寝の で なカと

て台 をい 玄の蓄 ように 関設暖晚 定と は秋 П を に 深か する。 近 夜ら 電春 1 蓄温暖度 し、 力 **先** ま にの ・翌の外 電気 5 日 十つ 日の天気予報気温に合わせ、二十一度、 ぷい

た

う を **冷**見 、 開**蔵**て 内記誰け庫運 かるよう扉に食材の種食材を探さなくて済なについて 種む のい

ま類 テのた。 アのあ、明 ビ明 シー 部 0 ト冷を気 取り逃 付げ けな て 1 いよう す 短 ₩ ょ

うに

につ いて ビを を 見 るこ 無

す П 要 ほ か、基本は快適さなかにも心がけているりに、寝室にテレビたらだらとテレビな 省く事に んはそれを可能 / る_{*} を保 事 ちは置 能に とないか 思がくな してく いらついが L を基力である。 た 気 洗

る山必ま

S の会 が家 の に 問 も富 あ所 ŋ ま せ雄

でっっ二 すかた十前 。りの二の 「この ょ ように、**室温は二十度** といて言えば、必要 をは暖かくて、特に **FAS友の会** 副へ の家にして良かったなあ」と築後何年いる。特に玄関に入った時の暖かさは、こりしているので、二十度で充分暖かいでのですが、ファースの家は、断熱がしたのですが、ファースの家は、断熱がしたのでは、二度くらいでちょうど良かない。 ても思います。の家にして良かったなあ。特に玄関に入った時のりしているので、二十度のですが、ファースの家のですが、ファースの家 家は室 度要に以 上題 L て**の** あ暖 りま 房 は す し 。な W ٧١

他にも気をつけていています。 この家に を ま 室 頃 < **、ます。** で、たいなりが なた、なりが へ。また、六のまた、六のまた、大変を開いない。 昼間 、 が 朝ち 晩な ない二 まは **0** 涼 夜 射 間し し 間の電力が安いので、朝しが入らないようにしている事ですいようにしている事ですいかうちに窓を開けて、い初夏の暑くなりかけの、初夏の暑くなりかけの、 いうちに窓れていることは ま でに 終 夏 わ らせ けか場 てけの影が の暑

っ使てわ わな朝くないのな 術い部炊って を。屋事て いな建 。屋 まい 7 部 当 和 初町 は消していた。唯一はなってに終れてに終れてに終れています。 ・のは ではさ消のでは、 おらせた。 明 す 炊美 等 飯

を機そ

使

ては

を

たに

思

ま

、節も約

ったを

今日から取り組んに気を付ける様に、

にし

いなれ

り今

が年

ま

した。

丸

上

 λ

で

S ŧ り な 後 ŧ いでしょう 枚師と走 会 ŋ ま か潟 えた、カ 力郎 皆

様

1

策として、み ったで は、 ところ たで が ところ でれた 益所 11 き会 れた方は、有意箋、 ないで、 まりがとうございる数のご さて、、 帯に 日 会員が増えることを期待します。て、会も新メンバー六家族を迎え、大が出来たのではないでしょうか。に「これが忘年会なんだな」という思ないでしょうか。子供達もビンゴにダカは、有意義なひとときが過ごせたの方は、有意義なひとときが過ごせたの の「ファース・オー よれ う 、地 N 地人博の開催等市内にNHK大河ドラマ「天、忘年会の時にもお話増えることを期待しま ŋ か活 交代 。気 一 に 方あ、ふ 開催 い家族 した。 からご 見せ所でかれた一年でれた一年で 景れ 電 こ所でないでないでないでないでないである。 に相変わらずに有変わらずではない。 に相変わらずではない。 当 参 化 日 加 住 参加 い宅 た忘 で対ずか観放た ら大 思ダの さ

大会でお会 L ま 。益れ建 二々ば築 ŋ を ょ う 月みあのお 上小関中阿右員友し参まを「二り大い村杉恵嶋部かのて加す計リ月ま内た 祐伸三二達ら皆会おを。画ンにたたこ一様郎也 様新りお皆し大い。終 二一様様様 で規ま待様て大い。わ盛 上 一 六 圭 祐 伊 様 二 一

大いよのま を友松先 のたり 開 の葉月 L 家た催会に 参 加族 しの沢た年ん日 わ盛て方山 L 会でに

きま いただきました。、「我家の節約術」ホ した皆様 像本当に有難。 した。お忙しい 利術」八件の宮 に有難うございれてしい中書に い 家 中 の ざ書方いいか

侑山口建築工業 てらい原 ま

とうございとうござ で

平成21年度 新規会員の皆様



たた稿。だを

事務局

二日町

発行者 FAS友の会